瑞穂市立巣南中学校　学校だより

ひらく

学校を開き，生徒の未来を拓く

令和４年７月１日

ＮＯ．４

□ タブレット端末で広がる生徒の学び

国の「GIGAスクール構想※1」を受け，昨年度より生徒一人に１台のタブレット端末が貸し出されています。今週は，巣南中学校区学校運営協議委員の皆様や巣南民生委員・児童委員の皆様が本校を訪問され，授業の様子を参観されました。生徒がタブレット端末を活用して授業を行う姿から「私たちの時代と授業がぜんぜん違います」と異口同音に感想を話されました。

※1 GIGAスクール構想とは，義務教育を受ける児童生徒のために，一人１台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する国による計画です。その目的は生徒たち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。

教師と生徒にタブレット端末が一人１台与えられることによって，授業を含め生徒の学びの可能性が大きく広がります。生徒の「もっと調べたい，もっと知りたい，もっとできるようになりたい」を実現できるのです。

例えば…

・今までは与えられた資料をもとに調べたり考えを深めたりしていましたが，授業中リアルタイムでネットにつないで自由に調べることができ，考えをより確かなものにしたり深めたりできます。
・自分のノートをタブレット端末のカメラで撮影して電子黒板に映すことによって，学級全体に考えを示したり共有したりすることができます。同時に複数のノートを映すこともできるので，考えを比較し議論することもできます。
・今までの班や席が近くの生徒による，授業中の教え合い学び合いの枠組みが，学級全体に広がります。工夫次第によって，他の学級の生徒ともそれが可能となります。
・課題に対する解答や書き込みを教師の端末に一覧表示して管理できるため，課題につまずいている生徒を一目で把握でき，必要な指導や支援をすばやく行うことができます。
・保健体育の授業では，跳び箱やマット，ハードル走などで自分の動きを動画で撮影して，フォームの確認をすることができます。美術や技術・家庭科では，手本となる作業工程を動画で撮影し，見たいタイミングで繰り返し見ることができます。
・「できるようになったこと，分かるようになったこと」や授業の要点等をまとめてタブレット端末に保存すれば，テスト前などに検索して簡単に学び直しや確認することができます。
・将来的にタブレット端末を常時家庭に持ち帰ることが許可されるようになれば，学校での学びを家庭学習につなぐことができます。授業で学んだことを，自分の興味関心に応じてタブレット端末を活用して調べ，学びを深められます。

どうですか？生徒の学びの可能性が広がると思いませんか。

もちろん，タブレット端末を導入することによる課題もあります。

教師がタブレット端末を自由に活用できるように勉強する必要があります。本校では４月から複数回，タブレット端末活用の自主研修を行いました。今後も継続して行う予定です。また，今までも取り組んできましたが，生徒がネットを正しく使うための学習を，これまで以上に繰り返し行う必要があります。課題については，生徒も含め皆で知恵を出し合いながらよりよい方法などを考えていきます。

□ 熱中症対策をお願いします

今年の梅雨期間は13日間と大変短く，連日の猛暑が続きます。本年度より登下校や授業を従来の制服着用に戻しましたが，熱中症対策のため，一定期間体操服で生活することを許可しようと考えていました。そのような折，生徒会を中心にして体操服着用の許可申請がありました。生徒が主体的になり，合理的な理由のもと学校のルールや慣習を改革していくことは大歓迎しています。さて，まだまだ猛暑が続くことが予想されます。熱中症対策として，ぜひ次のことをお願いします。

・特に理由がないなら，登下校時は基本的にはマスクを外す。
・登下校時に帽子や日傘を積極的に使う。帽子は体育の授業や部活動でも使う。
・水筒を持参して，こまめに水分を補給する。